

神鍋線「上限200円バス」社会実験！

「利用状況をお知らせします」

地域・運行事業者・市の協働で取り組む神鍋線「上限200円バス」社会実験について、第二期社会実験の取り組みについてお知らせします。

《問合せ》都市整備課交通政策係 ☎23-17712

4-6月の利用実績

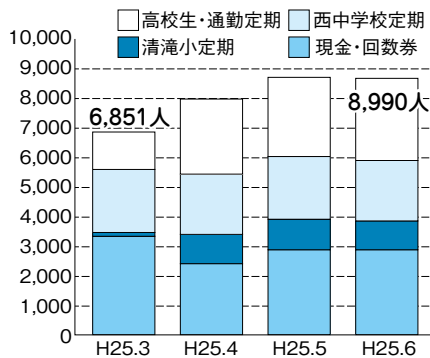
第二期社会実験スタートの3カ月間の利用実績では、直前の3月と比較すると、

- ① 高校生・通勤定期は大幅に伸びた
- ② 小学校統廃合によるスクール利用が皆増した

などの理由で大幅に増えているものの、目標に対しては約83パーセントの達成率です。目標に向かってさらに伸ばすには、

◆ 高校生・通勤定期利用をさらに拡大する

ことに加えて、普段マイカーを使う方もノーマイカーデーなどの機会に「月に1回は必ず使う」など、地域挙げての取り組みが必要です。



いろいろな利用方法で社会実験に参加を！

この社会実験は、大幅な「利用者負担の軽減」と「利便性の向上」が、路線バスの維持活性化に有効な手段であるかどうかを見極めるためのものです。

そのため、地域の皆さんが自分たちの問題として捉え、自分に合った方法で利用することが不可欠です。

〈利用のポイント〉

○ 通学・通勤エクスプレス便の土曜日増発

午前7時台のJR豊岡駅方面電車に接続するエクスプレス便を、土曜日に増発

○ 通院・買物に便利な

「ぼちぼち便」

沿線地区をより細かく回り、通院や買物に出掛ける高齢者の方に便利な「ぼちぼち便」(1日1往復)を設定

利用促進街頭キャンペーンを実施しました

さらなる利用促進のため、地元区関係者、市職員、全但バス職員の三者で、日高町、布交差点およびJR江原駅で、地域の方々に対し、啓発グッズを配布し、利用促進のPRをしました。

○ 実施日 5月28日(火)



▲「キャンペーン」の様子

「第6回永楽館歌舞伎」演目・出演俳優決定！

近畿最古の芝居小屋、出石永楽館(出石町柳)で開催する「永楽館歌舞伎公演」の演目と出演俳優が決まりました。

今年、松竹(株)演出家の水口一夫さんによる新作歌舞伎と、早替りが見どころの躍動感あふれる舞踊の2演目を上演します。

一 **伽羅紗**(水口一夫 脚本・演出)

戦国時代、キリシタンとして波乱に満ちた生涯を生きた女性、細川ガラシャが時代に翻弄されながらも、命がけで信仰と家族愛を貫いた姿を描き出した新作歌舞伎です。

二 **お目見得 口上**

出演する幹部俳優がご挨拶を申しあげます。

三 **四変化 弥生の花浅草祭**(戸崎四郎 補綴)

天保3年(1832)、江戸中村座で初演された、浅



草神社の「三社祭」の山車の屋台に飾られた人形をモチーフにした変化舞踊です。

音楽がさまざまに変化し、全く異なる役を次々と早替りで踊り分け、躍動感に溢れています。

公演日 11月5日(火)~10日(日)

開演時間 第1部…午前11時30分
第2部…午後4時

※7日(木)・10日(日)は、第1部のみ

出演 片岡愛之助さん、上村吉弥さん、中村壺太郎さん ほか

料金 1万円(全席指定)

チケット販売 9月8日(日)午前9時30分~・出石永楽館(木曜日休館)

※9月8日(日)午後2時以降は電話申込みも可

※9月9日(月)以降は市内プレイガイドでも販売

問合せ 出石永楽館 ☎52-5300 または 出石支所総務係 ☎21-9025

10月8日は…「とよおか家族の日」④

家庭は、全ての教育の出発点です。

子どもは、家庭生活の中で、信頼や思いやり、愛情をもった温かい関わりや体験を通して多くのことを学び、社会性をもった自立する子どもへと成長します。



そのため、家庭の中で、子どもが愛されていると実感できる保護者との関わりや、「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣を確立し、生活リズムをつくることはとても大切です。

家庭、学校、地域が、それぞれの役割を分担し、子育ての責任を果たす中で、「家庭で育てる」という教育本来の姿を取り戻しましょう。

「とよおか家族の日」の目標

▽1日1回は、家族そろってごはんを食べましょう。

▽学校や友だちのこなど、子どもの話を聴きましょう。



「とよおか家族の日」関連事業
「豊岡市役所新庁舎見学会」を実施します

今月から一部の業務を除き、新庁舎に移転しました。「とよおか家族の月間」期間中、普段入ることのできない市長室などの見学会を実施します。



家族そろって参加してください。

○日時 10月19日(土)午前10時～11時30分
○場所 市役所新庁舎
○内容 市長室・議長室・議場・地下免振ピットなどの見学、7階会議室からの市街地眺望、工事概要の説明など



※業務の都合で、一部見学できないことがあります。

- 定員 10家族
- ※申込多数の場合は抽選
- 申込方法 電話
- 申込期限 9月18日(水)
- 《申込み・問合せ》生涯学習課 ☎23-0341

公文知洋子の裂織の世界展

進化する裂織—SAKIORI Evolution—

江戸時代中ごろに、庶民の知恵から生まれた「裂織」。

裂織の美しさに魅了され、透明感のある新しい裂織作品を発表し続け、多くの方々に魅了する公文知洋子さんの作品を展示します。伝統工芸と現代芸術が融合した新感覚のアート作品をご覧ください。



▽会期 8月31日(土)～10月1日(火) ※水曜日休館

▽会場 伊藤清永美術館

▽開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

- ▽入館料 ①一般600円(500円)、②高校・大学生400円(300円)、③65歳以上・身体障害者300円(200円)、④小・中学生200円(100円)
- ※()内は団体(10人以上)
- ※④はココロカード提示で無料
- ※②③は証明書などを提示
- 《問合せ》伊藤清永美術館 ☎52-54456

関連イベント

◆裂織体験ワークショップ

▽日時 9月7日(土)午後1時～3時30分

▽内容 公文さんの直接指導のもと、裂織の小作品を作る(約150分)

▽定員 13人
▽参加費 3000円(材料費込)

※事前申込みが必要

《申込み・問合せ》伊藤清永美術館 ☎52-54456

PIAMARIA来日公演

▽日時 9月29日(日)午後2時～

スイス人パフォーマンスアーティストPIAMARIAが特別展に合わせて来日公演。今回のタイトルは「Zwei/ふたつ」。公文さんの作品群の中でパフォーマンスを行う。

もったいない川柳 応募作品紹介

(氏名またはペンネーム・敬称略)

◆一般の部

- 未だ乗れる廃車処分はもったいない (城嶽竹弘)
- もったいない捨てずに工夫で甦る (城嶽ちか子)
- エコバッグご近所さんに配る母 (ザ・落花生)
- もったいないその言葉聞いたみる (匿名)
- もったいない見直したいいい言葉 (匿名)
- 始末してもったいないで建てた家 (ゆうゆう)
- もったいない私の古着母着てる (河野淳子)
- 残さずに作り過ぎずにダイエット (古賀由美子)
- ◆高校生以下の部
- エコバッグたくさん買ってムダバッグ (小西愛)
- 出しっぱなしきれいな水もただの水 (匿名)
- ゴミ拾い未来を救い君を救う (匿名)
- 割引きにひかれて買はずぎムダの山 (きな子)